

ダイワ・インド株ファンド (愛称：パワフル・インド)

運用報告書(全体版)

第51期(決算日 2021年3月8日)

第52期(決算日 2021年6月7日)

(作成対象期間 2020年12月8日～2021年6月7日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約15年間(2008年6月13日～2023年6月7日)		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インド株マザーファンド	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場(上場予定を含みます。)するインドの企業の株式およびDR(預託証券)	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
43期末(2019年3月7日)	9,131	0	3.9	15,338	5.7	92.9	3.0	2,916
44期末(2019年6月7日)	9,560	0	4.7	15,781	2.9	95.1	3.4	2,791
45期末(2019年9月9日)	8,659	0	△ 9.4	14,026	△ 11.1	93.1	3.3	2,596
46期末(2019年12月9日)	9,604	0	10.9	15,334	9.3	92.3	3.5	2,790
47期末(2020年3月9日)	8,389	0	△ 12.7	13,098	△ 14.6	93.2	3.6	2,305
48期末(2020年6月8日)	7,718	0	△ 8.0	12,956	△ 1.1	93.2	3.6	2,341
49期末(2020年9月7日)	8,780	0	13.8	14,638	13.0	94.4	2.9	3,228
50期末(2020年12月7日)	9,884	100	13.7	16,358	11.8	94.5	3.2	3,316
51期末(2021年3月8日)	10,075	1,100	13.1	19,326	18.1	93.2	4.4	2,781
52期末(2021年6月7日)	9,532	1,000	4.5	20,954	8.4	93.3	4.3	3,038

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIインド指数(配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数(配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

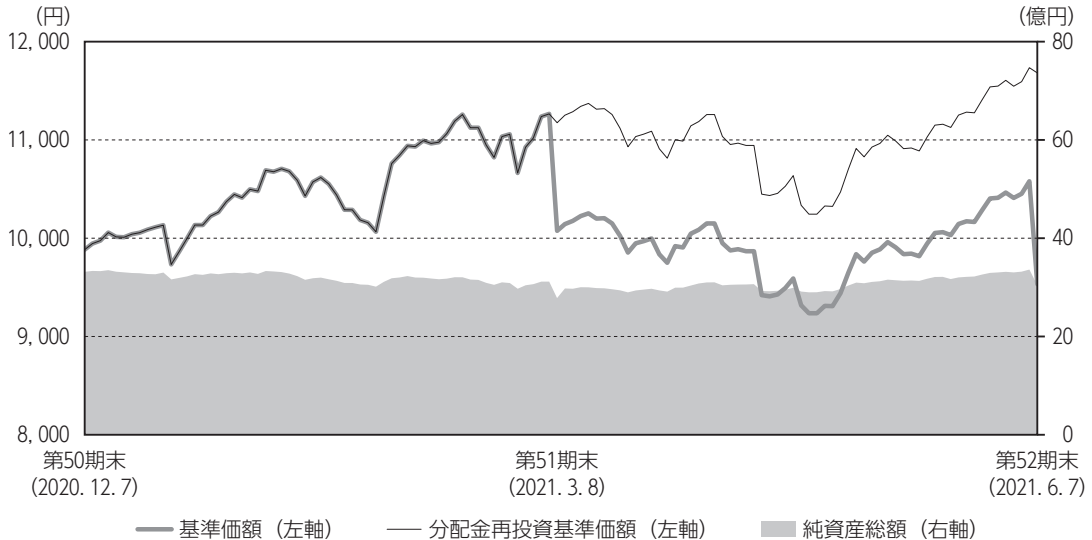
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第51期首：9,884円

第52期末：9,532円（既払分配金2,100円）

騰落率：18.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

インド株式に投資した結果、世界経済の正常化期待や堅調な企業決算などを受けて保有株式が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	%	(参考指数)	%		
第51期	(期首)2020年12月7日	9,884	—	16,358	—	94.5	3.2
	12月末	10,265	3.9	17,169	5.0	93.0	3.4
	2021年1月末	10,157	2.8	17,398	6.4	92.7	3.6
	2月末	11,057	11.9	19,111	16.8	93.1	4.0
	(期末)2021年3月8日	11,175	13.1	19,326	18.1	93.2	4.4
第52期	(期首)2021年3月8日	10,075	—	19,326	—	93.2	4.4
	3月末	10,047	△ 0.3	19,565	1.2	93.0	4.1
	4月末	9,838	△ 2.4	19,262	△ 0.3	93.0	4.0
	5月末	10,411	3.3	20,578	6.5	93.2	3.9
	(期末)2021年6月7日	10,532	4.5	20,954	8.4	93.3	4.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 12. 8 ~ 2021. 6. 7)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2021年1月中旬にかけて、新型コロナウイルスのワクチン普及による世界経済の正常化期待に加え、インド政府によるワクチンの緊急使用の承認や米国における大規模な財政出動への楽観的な見方などを背景に、堅調な展開となりました。しかし1月下旬には、米国株式市場の調整などをを受けて利益確定売りが優勢となり下落しました。2月に入ると、米国における追加経済対策への期待に加え、インド政府による積極的な財政支出を示した予算案の発表を支援材料に持ち直しました。その後は、米国長期金利の上昇やインドにおける感染再拡大などが警戒された一方、ワクチン接種進展による世界景気の回復期待などが支援材料となり、一進一退の展開となりました。5月から当作成期末にかけては、堅調な企業決算やインドにおける感染第2波のピークアウトを背景に上昇基調で推移しました。

■為替相場

インド・ルピーは、円に対して上昇（円安）しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首から2021年3月にかけて、米国長期金利の上昇などを受けた円安米ドル高を主因に、対円で上昇しました。4月には、インドにおける新型コロナウイルスの感染拡大を背景としてインド・ルピーが対米ドルで下落したことに加え、円高米ドル安も進行したため、対円で下落しました。当作成期末にかけては、インドにおける感染拡大ペースの減速を好感し、対円で堅調に推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、農村部での消費拡大の恩恵が期待される銘柄や、経済活動の再開に伴い業績の回復が見込まれる銘柄を中心に、消費関連セクターに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

ポートフォリオについて

(2020.12.8～2021.6.7)

当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

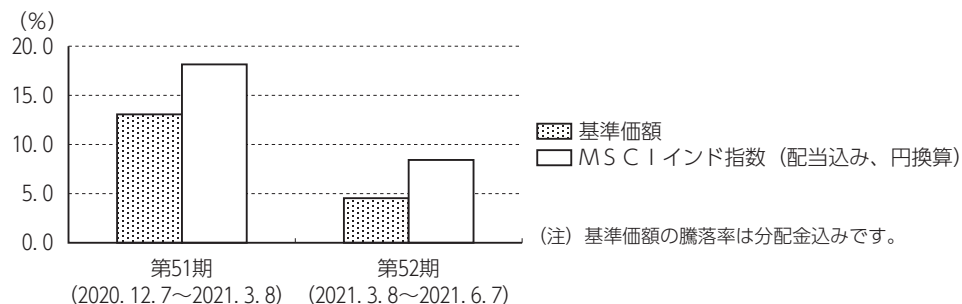
ダイワ・インド株マザーファンド

堅調な利益成長が見込まれる銘柄に分散投資を行いました。業種では、住宅ローンの拡大や保有資産の改善が見込まれる金融セクター、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第51期	第52期
		2020年12月8日 ～2021年3月8日	2021年3月9日 ～2021年6月7日
当期分配金（税込み）	（円）	1,100	1,000
対基準価額比率	（％）	9.84	9.49
当期の収益	（円）	1,100	479
当期の収益以外	（円）	—	520
翌期繰越分配対象額	（円）	3,785	3,265

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第51期	第52期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 11.27円	✓ 13.74円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,224.58	✓ 465.76
(c) 収益調整金	2,921.61	3,104.96
(d) 分配準備積立金	728.11	✓ 681.26
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,885.59	4,265.73
(f) 分配金	1,100.00	1,000.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,785.59	3,265.73

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

インド経済の長期的な成長の下で拡大が見込まれる内需に注目し、インフラ投資や消費の拡大から恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第51期～第52期 (2020. 12. 8～2021. 6. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	94円	0. 921%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 223円です。
(投 信 会 社)	(45)	(0. 439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0. 439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	41	0. 403	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(41)	(0. 400)	
(先物・オプション)	(0)	(0. 003)	
有 価 証 券 取 引 税	15	0. 150	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(15)	(0. 150)	
そ の 他 費 用	296	2. 897	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0. 086)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(287)	(2. 808)	インドのキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	447	4. 371	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

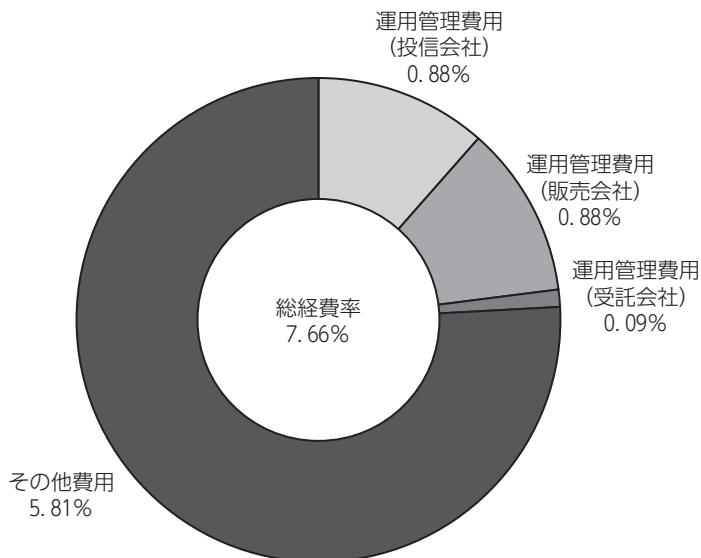
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は7.66%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年12月8日から2021年6月7日まで)

決算期	第51期～第52期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株マザーファンド	234,706	517,000	631,788	1,367,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年12月8日から2021年6月7日まで)

項目	第51期～第52期
	ダイワ・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,611,298千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,068,323千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.50

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第50期末		第52期末	
	□数	□数	□数	評価額
	千口	千口	千口	千円
ダイワ・インド株マザーファンド	1,680,450	1,283,368	3,009,628	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月7日現在

項目	第52期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・インド株マザーファンド	3,009,628	89.0
コール・ローン等、その他	371,710	11.0
投資信託財産総額	3,381,338	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.57円、1インド・ルピー＝1.51円です。

(注3) ダイワ・インド株マザーファンドにおいて、第52期末における外貨建純資産(3,155,467千円)の投資信託財産総額(3,180,417千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年3月8日)、(2021年6月7日)現在

項目	第51期末	第52期末
(A) 資産	3,129,529,276円	3,381,338,897円
コール・ローン等	354,984,534	371,710,636
ダイワ・インド株マザーファンド(評価額)	2,753,544,742	3,009,628,261
未収入金	21,000,000	—
(B) 負債	348,232,711	342,914,348
未払収益分配金	303,672,043	318,754,901
未払解約金	29,761,906	9,943,608
未払信託報酬	14,754,897	14,129,966
その他未払費用	43,865	85,873
(C) 純資産総額(A-B)	2,781,296,565	3,038,424,549
元本	2,760,654,937	3,187,549,019
次期繰越損益金	20,641,628	△ 149,124,470
(D) 受益権総口数	2,760,654,937口	3,187,549,019口
1万口当り基準価額(C/D)	10,075円	9,532円

*第50期末における元本額は3,355,079,949円、当作成期間(第51期～第52期)中における追加設定元本額は1,029,034,560円、同解約元本額は1,196,565,490円です。

*第52期末の計算口数当りの純資産額は9,532円です。

*第52期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は149,124,470円です。

■損益の状況

第51期 自 2020年12月8日 至 2021年3月8日
 第52期 自 2021年3月9日 至 2021年6月7日

項 目	第51期	第52期
(A) 配当等収益	△ 2,472円	△ 2,682円
受取利息	399	121
支払利息	△ 2,871	△ 2,803
(B) 有価証券売買損益	355,982,099	167,020,566
売買益	408,121,727	169,452,064
売買損	△ 52,139,628	△ 2,431,498
(C) 信託報酬等	△ 14,798,762	△ 14,171,994
(D) 当期損益金 (A+B+C)	341,180,865	152,845,890
(E) 前期繰越損益金	201,006,506	217,157,033
(F) 追加信託差損益金	△ 217,873,700	△ 200,372,492
(配当等相当額)	(806,556,937)	(989,721,284)
(売買損益相当額)	(△1,024,430,637)	(△1,190,093,776)
(G) 合計 (D+E+F)	324,313,671	169,630,431
(H) 収益分配金	△ 303,672,043	△ 318,754,901
次期繰越損益金 (G+H)	20,641,628	△ 149,124,470
追加信託差損益金	△ 217,873,700	△ 200,372,492
(配当等相当額)	(806,556,937)	(989,721,284)
(売買損益相当額)	(△1,024,430,637)	(△1,190,093,776)
分配準備積立金	238,515,328	51,248,022

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第51期	第52期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,113,860円	4,379,845円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	338,067,005	148,466,045
(c) 収益調整金	806,556,937	989,721,284
(d) 分配準備積立金	201,006,506	217,157,033
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,348,744,308	1,359,724,207
(f) 分配金	303,672,043	318,754,901
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,045,072,265	1,040,969,306
(h) 受益権総口数	2,760,654,937□	3,187,549,019□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
1 万 口 当 り 分 配 金	第51期	第52期
		1,100円

● (分配金再投資コース) をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・インド株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・インド株マザーファンド」の決算日（2020年12月7日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第52期の決算日（2021年6月7日）現在におけるダイワ・インド株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・インド株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

（2020年12月8日から2021年6月7日まで）

買 付				売 付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	212.5	420,411	1,978	INFOSYS LTD (インド)	165.8	301,857	1,820
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	49.6	296,362	5,975	INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	135.8	274,914	2,024
HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	40.6	144,317	3,554	ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	124.5	236,720	1,901
ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	72.5	124,507	1,717	HDFC BANK LIMITED (インド)	106.7	229,311	2,149
AXIS BANK LTD (インド)	69.2	75,379	1,089	RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	73.8	206,852	2,802
TVS MOTOR CO LTD (インド)	74	69,916	944	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	30.1	190,886	6,341
CIPLA LTD (インド)	48.3	58,653	1,214	DIVI'S LABORATORIES LTD (インド)	20.1	108,006	5,373
LUPIN LTD (インド)	30.1	46,873	1,557	HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	28.1	95,967	3,415
CUMMINS INDIA LTD (インド)	51.5	46,251	898	HCL TECHNOLOGIES LTD (インド)	62.7	91,353	1,456
TATA STEEL LTD (インド)	26.8	44,722	1,668	STATE BANK OF INDIA (インド)	179.7	72,533	403

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2021年6月7日現在におけるダイワ・インド株マザーファンド（1,356,203千口）の内容です。

(1)外国株式

銘柄	株数	2021年6月7日現在		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)				
ICICI BANK LTD-SPON ADR	808	1,448	158,738	金融
INFOSYS LTD-SP ADR	767	1,479	162,113	情報技術
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	195	1,177	129,051	エネルギー
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	4,106	449,903	
	3銘柄		<14.1%>	
	百株	千インド・ルピー	千円	
(インド)				
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND PAGE INDUSTRIES LTD	730	41,661	62,908	金融
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD	9	27,939	42,188	一般消費財・サービス
PHOENIX MILLS LTD	115	17,231	26,018	一般消費財・サービス
JK CEMENT LTD	201	17,610	26,592	不動産
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE	95	26,965	40,717	素材
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	169	24,462	36,938	金融
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	79	21,495	32,457	資本財・サービス
CHALET HOTELS LTD	86	26,381	39,835	金融
SKF INDIA LTD	787.03	15,075	22,764	一般消費財・サービス
	154.07	36,813	55,588	資本財・サービス

ダイワ・インド株マザーファンド

銘 柄	2021年6月7日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
CREDITACCESS GRAMEEN LTD	359	26,474	39,976	金融
TATA STEEL LTD	268	30,034	45,352	素材
CIPLA LTD	428	40,505	61,163	ヘルスケア
AXIS BANK LTD	1,937	143,735	217,039	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	151	108,941	164,502	一般消費財・サービス
ASHOK LEYLAND LTD	1,946	24,986	37,729	資本財・サービス
HINDUSTAN UNILEVER LTD	406	95,087	143,581	生活必需品
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	912	43,616	65,860	エネルギー
ULTRATECH CEMENT LTD	85	56,646	85,536	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	368	66,652	100,644	金融
BHARAT FORGE LTD	492	36,944	55,785	一般消費財・サービス
CUMMINS INDIA LTD	403	32,671	49,333	資本財・サービス
LUPIN LTD	301	37,068	55,972	ヘルスケア
SHREE CEMENT LTD	21	59,122	89,275	素材
AIA ENGINEERING LTD	122.25	23,583	35,611	資本財・サービス
GODREJ PROPERTIES LTD	128	18,034	27,232	不動産
TVS MOTOR CO LTD	1,232	76,802	115,972	一般消費財・サービス
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	95	14,964	22,596	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	1,599	26,887	40,599	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD	1,626	64,235	96,995	素材
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	95	29,865	45,097	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD	590.9	90,853	137,189	資本財・サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES	73	38,361	57,925	ヘルスケア
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	220	57,619	87,004	金融
HDFC BANK LIMITED	387	58,086	87,711	金融
BHARTI AIRTEL LTD	1,073.13	57,165	86,320	コミュニケーション・サービス
ABB INDIA LTD	236	38,951	58,817	資本財・サービス
INDIAN HOTELS CO LTD	2,442	33,406	50,443	一般消費財・サービス
インド・ルピー通貨計	株 数、金 額	20,421.38	1,686,942	2,547,283
	銘柄数 < 比率 >	38 銘柄	< 80.1% >	
ファンド合計	株 数、金 額	22,191.38	—	2,997,186
	銘柄数 < 比率 >	41 銘柄	< 94.2% >	

(注1) 邦貨換算金額は、2021年6月7日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘 柄 別	2021年6月7日現在	
	買 建 額	売 建 額
外 国	百万円	百万円
SGX NIFTY 50 (シンガポール)	137	—

(注1) 外貨建の評価額は、2021年6月7日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2020年12月7日)

(作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月7日)

ダイワ・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびDR（預託証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

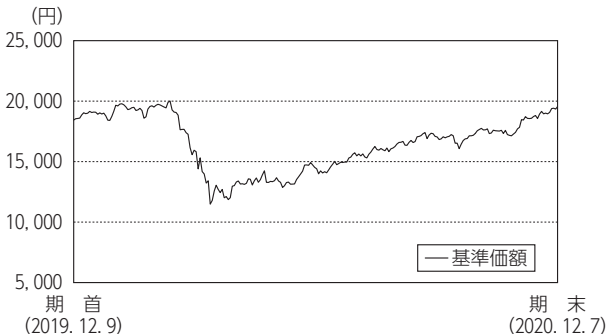
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

【運用経過】



年月日	基準価額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式	株 式
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	組入比率	先物比率
		%		%	%	%
(期首) 2019年12月9日	18,434	—	15,224	—	93.2	3.5
12月末	19,008	3.1	15,788	3.7	94.9	3.6
2020年1月末	19,224	4.3	15,700	3.1	95.2	3.5
2月末	18,835	2.2	15,176	△ 0.3	95.6	3.6
3月末	12,440	△ 32.5	10,403	△ 31.7	94.0	3.8
4月末	13,903	△ 24.6	11,845	△ 22.2	94.1	3.8
5月末	13,739	△ 25.5	11,845	△ 22.2	94.8	3.7
6月末	14,923	△ 19.0	12,875	△ 15.4	94.6	3.5
7月末	15,892	△ 13.8	13,789	△ 9.4	94.4	3.3
8月末	17,397	△ 5.6	14,828	△ 2.6	95.6	3.0
9月末	16,879	△ 8.4	14,558	△ 4.4	95.4	2.9
10月末	17,167	△ 6.9	14,541	△ 4.5	95.2	2.9
11月末	18,951	2.8	15,649	2.8	95.7	3.2
(期末) 2020年12月7日	19,546	6.0	16,241	6.7	95.4	3.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,434円 期末：19,546円 騰落率：6.0%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大から一時下落するも、インド国内における段階的な経済活動の再開やワクチンの開発進展などを好感して保有株式が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2020年1月中旬までは、米中通商協議の進展やインド政府による追加の景気刺激策への期待などを支援材料に上昇しました。しかし1月下旬から3月にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に世界的に投資家心理が悪化する中、インド国内においても感染拡大が進み、経済活動の停滞が意識されて大きく値を下げました。4月から8月にかけては、欧米での感染拡大のピークアウト期待に加え、農業生産の良好な見通しを背景とした農村部の消費拡大期待や、インド政府による追加の経済対策期待などを背景に、堅調な展開となりました。9月には、中印間の緊張の高まりや欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大などを受けて一時下落する局面があったものの、その後は、インドにおける新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化などを受けて反発しました。11月から当作成期末にかけては、新型コロナウイルスに対するワクチンの早期実用化期待を受けたインド経済や企業業績回復への楽観的な見方や米国政治の不透明感後退などを背景に上昇しました。

○為替相場

インド・ルピーは、円に対して下落 (円高) しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首より2020年2月までは横ばい圏で推移しました。3月に入ると、新型コロナウイルスによる世界的な投資家心理の悪化に加え、国内での感染拡大や都市封鎖措置を受けて、対円が大きく下落しました。その後4月から当作成期末にかけては横ばい圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、相対的に株価バリュエーションが割安な金融セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

◆ポートフォリオについて

利益成長が堅調と見込まれる銘柄に分散投資を行いました。業種では、堅調な住宅ローンの拡大や保有資産の改善が見込まれた金融セクター、インフラ (社会基盤) 投資の恩恵が見込まれた素材セクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、中期的な利益成長を見込み消費財メーカーなどを買い付けました。一方、利益確定のため証券預託機関などを売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

【今後の運用方針】

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、農村部での消費拡大の恩恵が期待される銘柄や、経済活動の再開に伴い業績の回復が見込まれる銘柄を中心に、消費関連セクターに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2019年12月10日から2020年12月7日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 398 (—)	千アメリカ・ドル 414 (—)	百株 223	千アメリカ・ドル 301
	インド	百株 22,042.26 (1,333.24)	千インド・ルピー 1,068,046 (7,611)	百株 18,620.84	千インド・ルピー 964,955

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	59円 (58)
(先物・オプション)	(1)
有価証券取引税 (株式)	26 (26)
その他費用 (保管費用)	28 (36)
(その他)	(△ 8)
合 計	113

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

*その他費用のその他は、インド税還付支払いの戻しにより、マイナスの費用(収入)となっています。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2019年12月10日から2020年12月7日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 1,124	百万円 1,122	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2019年12月10日から2020年12月7日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	買 付	株 数	金 額		売 付	株 数	金 額
		千株	千円		千株	千円	円
HDFC BANK LIMITED (インド)		58.5	84,671	HDFC BANK LIMITED (インド)	46	85,421	1,856
MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)		9.5	79,243	INFOSYS LTD (インド)	55.2	76,825	1,391
INFOSYS LTD (インド)		57.9	72,515	BRITANNIA INDUSTRIES LTD (インド)	12.6	62,007	4,921
RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)		29.8	69,948	JK CEMENT LTD (インド)	27.485	55,995	2,037
ITC LTD (インド)		229.3	64,930	CENTRAL DEPOSITORY SERVICES (インド)	74.4	48,881	657
HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)		19.2	61,679	LARSEN & TOUBRO LTD (インド)	29.7	42,310	1,424
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)		18	51,720	DEEPAK NITRITE LTD (インド)	38.9	41,952	1,078
HINDALCO INDUSTRIES LTD (インド)		167.3	47,397	MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	4.2	41,440	9,866
BHARTI AIRTEL LTD (インド)		63.5	46,549	ULTRATECH CEMENT LTD (インド)	5.7	37,506	6,580
ABB INDIA LTD (インド)		30.4	44,334	ASIAN PAINTS LTD (インド)	14.4	35,391	2,457

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
ICICI BANK LTD-SPON ADR	1,153	1,328	1,836	191,155	金融
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,153 1銘柄	1,328 1銘柄	1,836	191,155 <5.6%>
(インド)					
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND ESCORTS LTD	1,306	906	33,499	47,569	金融
ALKEM LABORATORIES LTD	—	116	16,615	23,594	資本財・サービス
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL	—	722	24,028	34,119	一般消費財・サービス
PAGE INDUSTRIES LTD	—	5	12,006	17,049	一般消費財・サービス
SRF LTD	31	—	—	—	素材
PHOENIX MILLS LTD	—	160	11,931	16,942	不動産
JK CEMENT LTD	233.85	—	—	—	素材
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA	—	169	24,509	34,803	金融
SBI LIFE INSURANCE CO LTD	273	—	—	—	金融
AU SMALL FINANCE BANK LTD	229	—	—	—	金融
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	175.24	—	—	—	資本財・サービス
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	85	64	16,583	23,548	金融
KPIT TECHNOLOGIES LTD	1,057.39	—	—	—	情報技術
CHALET HOTELS LTD	531.74	1,697.03	30,792	43,725	一般消費財・サービス
SKF INDIA LTD	42.16	42.16	7,103	10,086	資本財・サービス
DEEPAK NITRITE LTD	265	317	26,788	38,039	素材
CITY UNION BANK LTD	639	—	—	—	金融
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL	—	56	14,346	20,372	素材
ICICI SECURITIES LTD	—	228	10,216	14,507	金融
RELIANCE INDUSTRIES-PARTLY P	—	43.33	4,560	6,475	エネルギー
AXIS BANK LTD	1,053	1,346	82,711	117,450	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	79	132	103,001	146,262	一般消費財・サービス
COLGATE PALMOLIVE (INDIA)	196	81	12,480	17,722	生活必需品
ASHOK LEYLAND LTD	1,456	3,841	36,412	51,706	資本財・サービス
ASIAN PAINTS LTD	240	96	23,412	33,245	素材
HINDUSTAN UNILEVER LTD	146	281	61,376	87,153	生活必需品
STATE BANK OF INDIA	2,428	1,797	47,350	67,238	金融
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	760	—	—	—	公益事業
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	462.05	—	—	—	資本財・サービス
TITAN CO LTD	—	75	10,778	15,305	一般消費財・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	420	235	9,219	13,091	エネルギー
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	1,067.19	—	—	—	素材
MARICO LTD	752	—	—	—	生活必需品
ULTRATECH CEMENT LTD	94	85	43,276	61,453	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	435	526	97,112	137,900	金融
ADITYA BIRLA FASHION AND RET	—	830	13,259	18,828	一般消費財・サービス
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	66	—	—	—	生活必需品

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
CUMMINS INDIA LTD	236	—	—	—	資本財・サービス	
DIVI'S LABORATORIES LTD	174	201	74,610	105,946	ヘルスケア	
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD	735	—	—	—	一般消費財・サービス	
SHREE CEMENT LTD	16	17	42,351	60,139	素材	
TECH MAHINDRA LTD	284	294	27,139	38,537	情報技術	
THERMAX LTD	148.92	—	—	—	資本財・サービス	
AIA ENGINEERING LTD	34.77	—	—	—	資本財・サービス	
GODREJ PROPERTIES LTD	199	217	26,046	36,986	不動産	
TVS MOTOR CO LTD	187	492	24,506	34,799	一般消費財・サービス	
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	170	145	22,707	32,244	金融	
PRESTIGE ESTATES PROJECTS	366	—	—	—	不動産	
IPCA LABORATORIES LTD	—	55	12,381	17,582	ヘルスケア	
BAJAJ FINANCE LTD	41	51	24,864	35,307	金融	
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	688	2,983	50,054	71,077	金融	
HINDALCO INDUSTRIES LTD	1,277	2,394	60,496	85,904	素材	
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	—	75	20,456	29,048	情報技術	
INFOSYS LTD	1,631	1,658	188,124	267,137	情報技術	
LARSEN & TOUBRO LTD	616.9	531.9	61,141	86,821	資本財・サービス	
DR. REDDY'S LABORATORIES	34	73	35,832	50,882	ヘルスケア	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	48	164	36,832	52,302	金融	
HDFC BANK LIMITED	1,329	1,454	201,466	286,082	金融	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	577	738	143,670	204,011	エネルギー	
ITC LTD	—	2,293	45,447	64,535	生活必需品	
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	—	324	24,317	34,531	一般消費財・サービス	
HERO MOTOCORP LTD	111.7	91.7	29,164	41,413	一般消費財・サービス	
BHARTI AIRTEL LTD	1,070.13	1,394.13	68,835	97,745	コミュニケーション・サービス	
ABB INDIA LTD	199.55	304	35,095	49,835	資本財・サービス	
AMBUJA CEMENTS LTD	700	1,529	38,614	54,833	素材	
DABUR INDIA LTD	216	—	—	—	生活必需品	
HCL TECHNOLOGIES LTD	594	627	53,827	76,435	情報技術	
INDIAN HOTELS CO LTD	1,064	—	—	—	一般消費財・サービス	
インド・ルピー通貨計	株数、金額	27,270.59	32,025.25	2,141,118	3,040,387	
	銘柄数<比率>	54銘柄	50銘柄		<89.8%>	
ファンド合計	株数、金額	28,423.59	33,353.25	—	3,231,543	
	銘柄数<比率>	55銘柄	51銘柄		<95.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 SGX NIFTY 50 (シンガポール)	百万円 110	百万円 —

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,231,543	94.2
コール・ローン等、その他	198,857	5.8
投資信託財産総額	3,430,401	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝104.08円、1インド・ルピー＝1.42円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,373,777千円)の投資信託財産総額(3,430,401千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,430,401,082円
コール・ローン等	133,571,586
株式（評価額）	3,231,543,432
未収入金	2,830,976
未収配当金	101,552
差入委託証拠金	62,353,536
(B) 負債	43,000,000
未払解約金	43,000,000
(C) 純資産総額（A－B）	3,387,401,082
元本	1,733,068,773
次期繰越損益金	1,654,332,309
(D) 受益権総口数	1,733,068,773口
1万口当り基準価額（C/D）	19,546円

* 期首における元本額は1,597,212,022円、当作成期間中における追加設定元本額は639,921,103円、同解約元本額は504,064,352円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株マザーファンド1,680,450,449円、ダイワ/フィデリティ・アジア3資産分散ファンド52,618,324円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,546円です。

■損益の状況

当期 自 2019年12月10日 至 2020年12月7日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	29,852,249円
受取配当金	26,069,948
受取利息	51,552
その他収益金	3,744,226
支払利息	△ 13,477
(B) 有価証券売買損益	315,179,691
売買益	694,993,520
売買損	△ 379,813,829
(C) 先物取引等損益	9,889,246
取引益	51,346,004
取引損	△ 41,456,758
(D) その他費用	△ 4,757,198
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	350,163,988
(F) 前期繰越損益金	1,347,025,072
(G) 解約差損益金	△ 405,935,648
(H) 追加信託差損益金	363,078,897
(I) 合計（E＋F＋G＋H）	1,654,332,309
次期繰越損益金（I）	1,654,332,309

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。